

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成21年11月19日(2009.11.19)

【公開番号】特開2008-93357(P2008-93357A)

【公開日】平成20年4月24日(2008.4.24)

【年通号数】公開・登録公報2008-016

【出願番号】特願2006-281851(P2006-281851)

【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 5/04 5 1 6 F

A 6 3 F 5/04 5 1 6 D

【手続補正書】

【提出日】平成21年10月6日(2009.10.6)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

複数の図柄を施した図柄帯が付された可動表示体と、前記可動表示体を複数備えた図柄変動表示装置とを有し、遊技媒体の投入およびゲームの開始操作により複数の前記可動表示体の回転を開始させるとともに内部抽選を実行し、前記可動表示体の停止操作が受け付けられると、前記内部抽選の結果と前記可動表示体の停止操作に基づいて前記図柄変動表示装置に 1 回のゲームの結果を表示する遊技機であって、

前記可動表示体が停止状態において前記図柄帯に施された前記複数の図柄のうちの一部を所定個数分の図柄群として視認可能とする図柄表示部と、

前記内部抽選として各ゲーム毎に予め決められた複数の当選役およびハズレ役のうち少なくとも 1 つを選び出す内部抽選手段と、

複数の前記可動表示体の回転を個々に停止させるべく前記可動表示体の各々について前記停止操作を受け付ける停止操作手段と、

前記停止操作手段による前記停止操作および前記内部抽選手段による前記内部抽選の結果に基づいて、前記可動表示体の停止を制御する可動表示体停止制御手段と、

前記図柄表示部にて視認可能とされた前記図柄を複数の前記可動表示体に跨って見た場合に、各々の前記可動表示体について少なくとも 1 つの図柄を選び出してできる組み合わせ態様のうち、前記当選役に対応する図柄の組み合わせ態様としての当選態様が有効となる表示位置を決定する有効表示位置決定手段と、

全ての前記可動表示体が停止したときに、前記有効表示位置決定手段により決定された前記有効表示位置に前記当選態様が表示されたか否かを判定する当選役図柄表示判定手段と、

前記当選態様としての所定の当選態様が表示されたと前記当選役図柄表示判定手段により判定されたときに、所定量の遊技媒体を付与する遊技媒体付与手段と、

前記当選態様としての特別の当選態様が表示されたと前記当選役図柄表示判定手段により判定されたときに、前記特別の当選態様に対応する特別当選役を少なくとも除外して前記内部抽選を行うと共に、所定のゲーム期間にわたって前記有効表示位置に前記所定の当選態様がほぼ毎ゲーム表示されることによって、前記遊技媒体付与手段により所定量の遊技媒体が前記所定のゲーム期間中に集中して付与される特別遊技を実行する特別遊技実行

手段と、

前記所定のゲーム期間と同じ長さのゲーム期間に付与される遊技媒体の総量が前記特別遊技にて前記所定のゲーム期間に付与される遊技媒体の総量よりも少ない遊技であって、且つ前記内部抽選手段により前記当選役としての特別当選役を所定の確率で選び出す通常遊技を実行する通常遊技実行手段と、

前記当選態様としての特定の当選態様が表示されたとき前記当選役図柄表示判定手段により判定されたときに、前記通常遊技と極似する虚構通常遊技を実行する虚構通常遊技実行手段と、

を備え、

前記虚構通常遊技実行手段は、

前記所定のゲーム期間よりも長い特定ゲーム期間に付与される遊技媒体の総量が前記特別遊技にて前記所定のゲーム期間に付与される遊技媒体の総量よりも少ない虚構通常遊技を実行すると共に、

前記特別当選役を少なくとも除外して前記内部抽選を行うことによって、前記特定ゲーム期間が終了するまで、前記内部抽選手段によって前記特別当選役を含む内部抽選が行われることを遅延させる

ことを特徴とする遊技機。

【請求項 2】

前記虚構通常遊技実行手段は、前記当選役図柄表示判定手段にて前記特定の当選態様としての複数の異なる種類の図柄からなる所定の組み合わせ態様が表示されたとき判定されたときに前記虚構通常遊技を実行するものであると共に、

前記可動表示体停止制御手段は、前記内部抽選手段による抽選にて前記当選役としての前記所定の組み合わせ態様に対応する虚構通常遊技当選役に当選したとき、前記停止操作のタイミングに拘らず、常に前記所定の組み合わせ態様が前記有効表示位置に表示されるように前記可動表示体の停止制御を行う

ことを特徴とする請求項 1 に記載の遊技機。

【請求項 3】

前記虚構通常遊技実行手段は、所定の条件が成立するまで前記虚構通常遊技を実行することを特徴とする請求項 1 または請求項 2 に記載の遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0005】

前記課題を解決するための本発明に係る遊技機は、複数の図柄を施した図柄帯が付された可動表示体と、前記可動表示体を複数備えた図柄変動表示装置とを有し、遊技媒体の投入およびゲームの開始操作により複数の前記可動表示体の回転を開始させるとともに内部抽選を実行し、前記可動表示体の停止操作が受け付けられると、前記内部抽選の結果と前記可動表示体の停止操作に基づいて前記図柄変動表示装置に1回のゲームの結果を表示する遊技機であって、前記可動表示体が停止状態において前記図柄帯に施された前記複数の図柄のうちの一部を所定個数分の図柄群として視認可能とする図柄表示部と、前記内部抽選として各ゲーム毎に予め決められた複数の当選役およびハズレ役のうち少なくとも1つを選び出す内部抽選手段と、複数の前記可動表示体の回転を個々に停止させるべく前記可動表示体の各々について前記停止操作を受け付ける停止操作手段と、前記停止操作手段による前記停止操作および前記内部抽選手段による前記内部抽選の結果に基づいて、前記可動表示体の停止を制御する可動表示体停止制御手段と、前記図柄表示部にて視認可能とされた前記図柄を複数の前記可動表示体に跨って見た場合に、各々の前記可動表示体について少なくとも1つの図柄を選び出してできる組み合わせ態様のうち、前記当選役に対応する図柄の組み合わせ態様としての当選態様が有効となる表示位置を決定する有効表示位置

決定手段と、全ての前記可動表示体が停止したときに、前記有効表示位置決定手段により決定された前記有効表示位置に前記当選態様が表示されたか否かを判定する当選役図柄表示判定手段と、前記当選態様としての所定の当選態様が表示されたとき前記当選役図柄表示判定手段により判定されたときに、所定量の遊技媒体を付与する遊技媒体付与手段と、前記当選態様としての特別の当選態様が表示されたとき前記当選役図柄表示判定手段により判定されたときに、前記特別の当選態様に対応する特別当選役を少なくとも除外して前記内部抽選を行うと共に、所定のゲーム期間にわたって前記有効表示位置に前記所定の当選態様がほぼ毎ゲーム表示されることによって、前記遊技媒体付与手段により所定量の遊技媒体が前記所定のゲーム期間中に集中して付与される特別遊技を実行する特別遊技実行手段と、前記所定のゲーム期間と同じ長さのゲーム期間に付与される遊技媒体の総量が前記特別遊技にて前記所定のゲーム期間に付与される遊技媒体の総量よりも少ない遊技であって、且つ前記内部抽選手段により前記当選役としての特別当選役を所定の確率で選び出す通常遊技を実行する通常遊技実行手段と、前記当選態様としての特定の当選態様が表示されたとき前記当選役図柄表示判定手段により判定されたときに、前記通常遊技と極似する虚構通常遊技を実行する虚構通常遊技実行手段と、を備え、前記虚構通常遊技実行手段は、前記所定のゲーム期間よりも長い特定ゲーム期間に付与される遊技媒体の総量が前記特別遊技にて前記所定のゲーム期間に付与される遊技媒体の総量よりも少ない虚構通常遊技を実行すると共に、前記特別当選役を少なくとも除外して前記内部抽選を行うことによって、前記特定ゲーム期間が終了するまで、前記内部抽選手段によって前記特別当選役を含む内部抽選が行われることを遅延させることを特徴とする。